

| 科目名(英文名)                     | ナンバリング | 単位数 | 年次  | 期間 | 担当者              |
|------------------------------|--------|-----|-----|----|------------------|
| 商標法要論【MR】<br>(Trademark Law) | MPCA04 | 2   | 1年次 | 前期 | 大塚 理彦(オオツカ ミチヒコ) |

|          |   |
|----------|---|
| 授業のねらい概要 | この授業は、商標法の概要を理解し、より発展的な学修・研究のための基礎をつくることを目的とする。 |
|----------|---|

| 授業計画(授業のスケジュール) | 回数   | テーマ         | 授業の内容・教育方法                                      | 予習/復習                          |
|-----------------|------|-------------|---|--------------------------------|
|                 | 第1回  | 商標制度の沿革     | わが国および諸外国における商標制度の沿革。<br>商標法 の概念。               | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第2回  | 商標の意義       | 商標の概念と種類。商品と役務。<br>商標の類否判断。                     | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第3回  | 商標登録出願 I    | 商標登録出願手続上の原則。商品の指定。                             | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第4回  | 商標登録出願 II   | 審査と審判。  | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第5回  | 商標登録出願 III  | マドリッド協定の議定書に基づく特例と国際登録出願。                       | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第6回  | 商標権の主体      | 商標権者および商標権の共有。                                  | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第7回  | 商標権の効力 I    | 商標権の発生、性質、権利の制限。                                | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第8回  | 商標権の効力 II   | 商標権の積極的効力と消極的効力。<br>防護標章。                       | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第9回  | 商標権の効力 III  | 商標権の効力範囲。<br>専用使用権と通常使用権。                       | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第10回 | 商標権の効力 IV   | 法定使用権。  | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第11回 | 商標権の侵害 I    | 商標権侵害に関する諸問題と救済手段。<br>民事上の救済としての差止請求権、損害賠償請求権等。 | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第12回 | 商標権の侵害 II   | 刑事的救済。<br>現代における並行輸入。                           | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第13回 | 商標権の移転等     | 商標権の移転。<br>商標権の存続期間と消滅。                         | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第14回 | 商標法と他の法律 I  | 商標法と意匠法との関係について。                                | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |
|                 | 第15回 | 商標法と他の法律 II | 商標法と著作権法との関係について。                               | 予習: テキスト(2時間)<br>復習: テキスト(2時間) |

|        |  |
|--------|--|
| 到達目標   | (1)商標制度の概要について説明することができる。<br>(2)商標の登録要件について説明することができる。<br>(3)商標権の活用について説明することができる。   |
| 評価方法   | 平常点30%、定期試験70%   |
| 成績評価基準 | 到達目標(1)を達成できない場合、本単位を取得できない(欠格条件)。<br>A: 到達目標(1)を達成し、到達目標(2)(3)について、90%以上の達成度で達成している。<br>B: 到達目標(1)を達成し、到達目標(2)(3)について、80%以上90%未満の達成度で達成している。<br>C: 到達目標(1)を達成し、到達目標(2)(3)について、70%以上80%未満の達成度で達成している。<br>D: 到達目標(1)を達成し、到達目標(2)(3)について、60%以上70%未満の達成度で達成している。<br>F: 上記以外 |

| 教科書 |     |      | 参考書   |      |            |
|-----|-----|------|-------|------|------------|
| 書名  | 著者名 | 出版社名 | 書名    | 著者名  | 出版社名       |
|     |     |      | 商標法   | 茶園成樹 | 有斐閣        |
|     |     |      | パクリ商標 | 新井信昭 | 日経プレミアシリーズ |
|     |     |      |       |      |            |
|     |     |      |       |      |            |

|      |  |
|------|--|
| 受講心得 | 教員作成のテキストを配布する。<br>テキストに掲載された裁判例を判例データベースで確認すること。<br>テキストに掲載された審査基準について特許庁ホームページで確認すること。<br>定期試験について誤解や不正解の多かった点は、コミレポにて解説するので各自確認し、理解を深めること。<br>録画形式メディア授業に対応するが、定期試験は教室で受験しなければならない。 |
|------|--|

|         |  |
|---------|--|
| オフィスアワー | 木曜日3限・大塚研究室(1号館9階)とする。その他の日時については、メール(michihiko.otsuka@oit.ac.jp)により事前に調整すること。 |
|---------|--|